

始良市校区まちづくり事業

協議会名：始良校区コミュニティ協議会

事業名：思川水系の野鳥に親しむ事業

| | |
|------|-----|
| 参加人数 | 50名 |
|------|-----|

【事業の内容】

思川には年間を通じて、多くの野鳥が生息しているが、地域の方が野鳥の名前を知りたいとの要望もあって、野鳥の標示板を作成し、多くの野鳥が集まる箇所の見えるところに設置する事業

| | 月日 | 実施内容 |
|------------|---------|---------------|
| 事業実施スケジュール | 令2.7.10 | 役員会で申請決定 |
| | 2.8.25 | 標示板設置個所について協議 |
| | 2.8.25 | 野鳥の写真提供について相談 |
| | 2.10.8 | 野鳥の写真提供について相談 |
| | 2.10.9 | 南日本勤務職員の了解を得る |
| | 2.10.26 | 野鳥のデータ受領 |
| | 2.11.6 | 標示板作成発注 |
| | 3.1.28 | 標示板を設置する |

【事業背景】

7月10日

役員会で野鳥の標示板を作ることを決定
まちづくり事業を申請することとした。



8月25日

思川水系浄化対策委員会に標示板を作成し
設置場所についてどこがいいかについて話し
合いを行った。



8月25日

更には、野鳥の写真の収集について、使用許可先をどこにすればいいのか
野鳥の会の県支部に依頼することとしたが無理だった。

10月9日

野鳥の会の会員を通じて、南日本新聞社の写真部の方から、野鳥の写真の提供が
受けられることになった。

10月30日

南日本新聞社の野鳥の写真の提供者から、
野鳥の写真のデータを受領し、業者に見積もりと
写真の配置を打ち合わせした。



1月28日 標示板の設置

野鳥が多く集まる箇所、ベンチが近くにある所に標示板を置いた。



事業を振り返って

書籍に掲載されている野鳥の写真には著作権があり、使用に当たっては当事者の了解を得なければならず手探り状態だった。始良市職員の仲介で南日本新聞社職員の協力を得て設置することができた。いろいろと協力いただいた多くの方に感謝したい。